（2）ボランティア活動のコーディネート

①新たなボランティアメニューの開発

従来の狭義の福祉に限らない多様なニーズに対応するために、新たなボランティア活動を開発・支援していきます。

実行計画

知　る

●助け合い・交流活動を中心に、奥多摩町における様々なお手伝いニーズの発掘に努めます。

●ちょっとしたお手伝いの参加意向を把握し、その活用を図るしくみづくりを研究します。

つなぐ

●中学生による高齢者向けゲーム教室、高齢者による特産物づくり教室、青年層による高齢者向けスマホ活用講座など様々な企画を支援しながら、誰もが何かができる実感を高めて行きます。

●町外の方を募集し、地域と協働・交流できる農林業等の様々な活動、催しの企画を支援し、町外の力を導入する機会の拡充に取り組みます。

育てる

●手話・指圧・点字講習会等を継続するとともに、健康づくり、レクリエーション、趣味活動、学習活動など様々な活動とボランティア活動の接点を開発し、ボランティアメニューの拡充に努めます。

●個人ボランティアの促進、組織化等に向け、ボランティア学習会等の受講修了者や企業ぐるみのボランティア、消防団ＯＢなど登録者を募り、ボランティア登録者数を増員します。